

## 話題のふくらませ方

今日学ぶこと。

看護師と患者の間に良好な関係を築くには、患者の情報を得ることが不可欠です。

今回は、患者情報を集めるための会話の作り方を学びます。

話題を広げて患者の情報を得るためのトークテクニックや、会話を盛り上げるためのプライベートの話し方などを学習します。

## 自己紹介文を作成しよう。

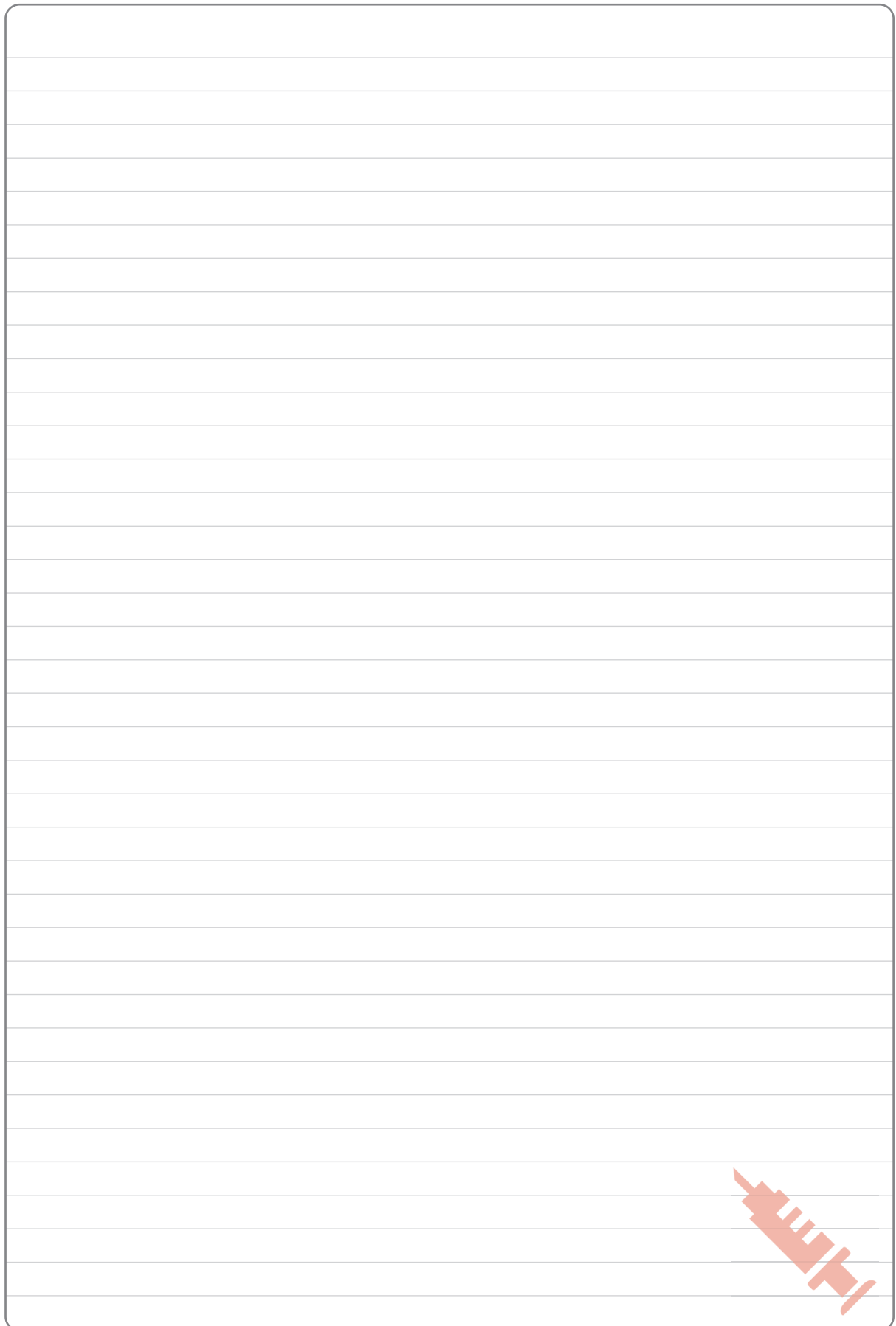
どんな話をすれば、患者は質問したくなるのでしょうか？

新しい患者に会うとき、最も大切なことのひとつが「自己紹介」です。自己紹介で大切なことは、患者があなたと一緒にいて心地よく、さらに会話を続けられるように、親しみやすさを出すことです。会話を誘うような自己紹介をするためには、興味深い話をするように心がけましょう。過去の経験や個人的な趣味などを用いて、自己紹介にユーモアを加えると、打ち解けやすく、患者を安心させることができます。

- 自己紹介を作成し、書き込みましょう。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. In the bottom right corner, there is a small red icon of an open book with a pencil resting on it. The paper has rounded corners on the left side.

- グループで自己紹介を共有し、自分にも使えそうなところは真似をして書き足してみよう。



初対面の患者には、天気の話からふくらませてみる。

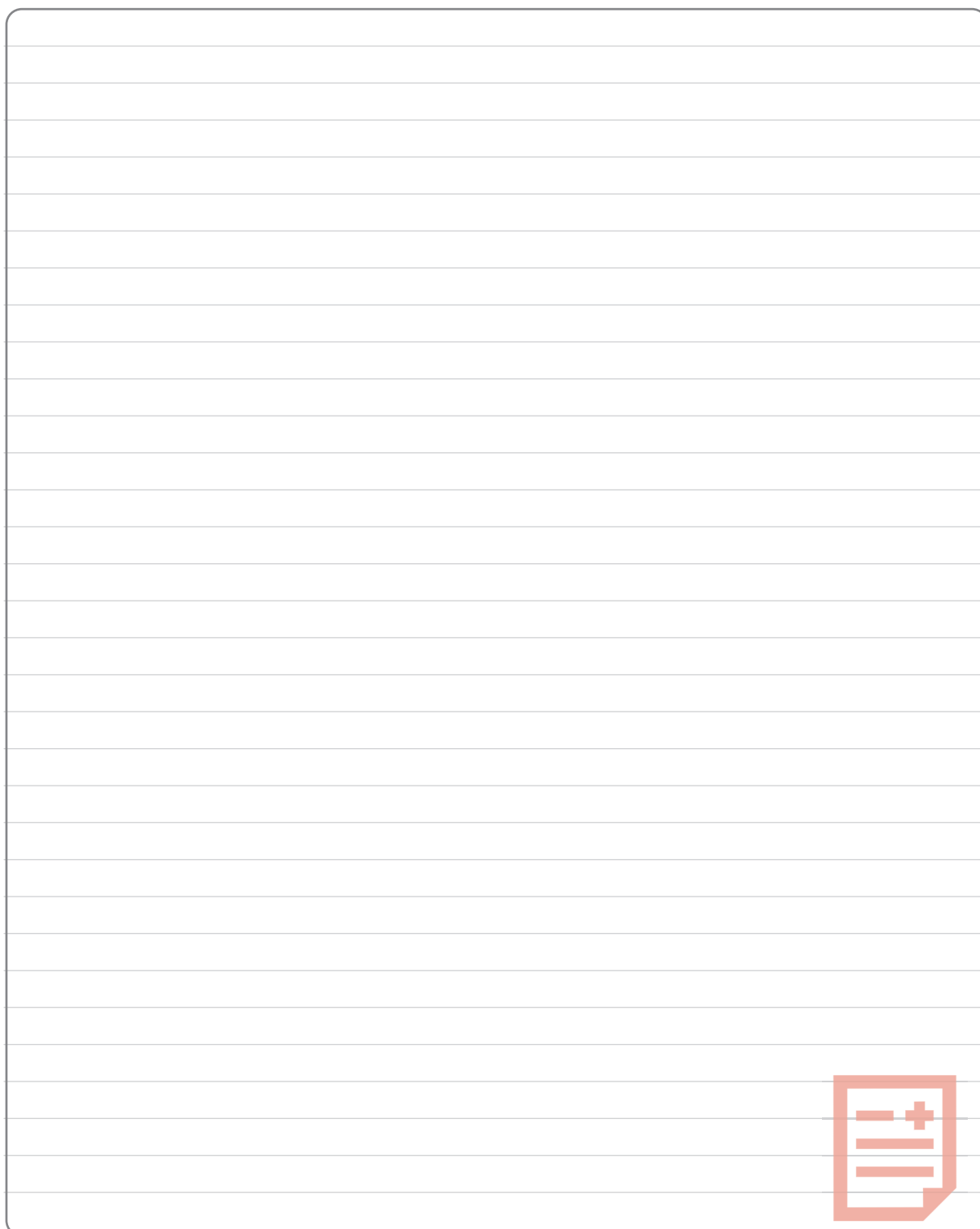
患者が話し始めたら、今までの経験について、じっくりと聞いてみましょう。患者が心地よく、あなたとつながっていると感じることが大切です。

\_\_\_\_\_

**患者を励ます言葉から始める。**

● 会話のシミュレーションを作ってみましょう。天気の話から始めて、どのように会話を組み立てていくのか、できれば何パターンも作れると良いでしょう。

- グループで共有して、会話のパターンを増やしましょう。  
代表で発表をして、他のグループのパターンも参考にしましょう。



## まとめ

適切な方法で患者に話しかけると、身体や心に大きな違いが生まれます。自己紹介をする、簡単な話題から始める、患者を励ますなど、看護師は患者との有意義なつながりを築くことができます。このようなことを積み重ねることで、看護師は患者と良い関係を築くことができます。